

再生に取り組む中小企業経営者からの報告

事例1 造船業(大分県)

事例2 電気機器製造業(青森県)

平成17年12月

株式会社 三浦造船所

造船業・大分県

事例1
【第613号案件】

造船業
資本金 1億円
売上高 51億円
従業員 34名

【相談前の状況】

鋼材価格の上昇を受注価格へ転嫁できず、建造原価が売上を上回り、経常損益は3億円を越える赤字を計上。
運転資金の不足が多額であり、その対応について取引金融機関と個別に協議している状況。

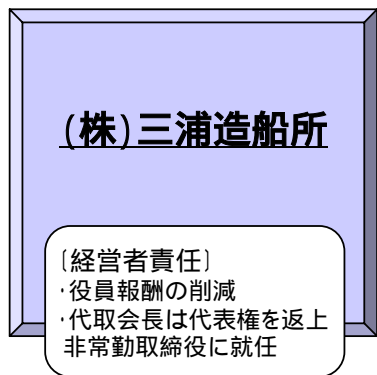
相談 (H17年4月)

大分県中小企業再生支援協議会

再生計画策定支援 (H17年4月～6月)

- ・経営改善策の検証、実行可能性の検討
- ・金融機関、再生ファンド、信用保証協会との調整

【再生計画】



新規融資6億円
(保証協会の保証付き2億円)

大分銀行

新株予約権付融資4億円
株式取得

大分企業支援ファンド

新規融資2億円

商工組合中央金庫

- ・同族以外の役員登用、組織的経営体制の構築
- ・鋼材価格の高騰を吸収できる受注船価の確保
- ・製造原価の低減、販売管理費の削減、経営管理の強化等により、ローコスト体質を確立

- ・2年で黒字体質へ転換
- ・5年で有利子負債の対CF倍率を6倍以下
- ・5年で実質債務超過解消

計画の実行

【現在の状況】

- ・窮境の原因となった赤字受注は既に完工
- ・適切な船価による受注を平成20年まで確保しており、新規受注の利益率は10%を目標
- ・3年間で累積赤字を一掃し、5年後には実質債務超過も解消できる見込み

(単位：百万円)

	H17/6期 実績	H18/6期 見通し	H19/6期 計画
売上高	8,675	10,051	9,291
経常利益	-630	199	378

ニッコーム株式会社

電気機器製造業・青森県

事例2
【第304号案件】

電気機器製造業
資本金 3億6,400万円
売上高 3億1,300万円
従業員 42名

【相談前の状況】

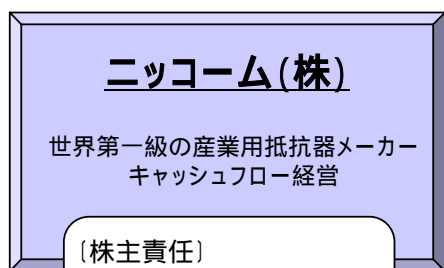
産業用電子部品・抵抗器の製造業。売上高がH3年18億円からH8年4億円の急減。H10年に一部の事業から撤退し、多額の長期借入金、累積損失を抱える状況に陥った。
自主再建中であるが、金融機関の支援がまとまらない状況。

相談 (H16年2月)

青森県中小企業再生支援協議会

再生計画策定支援 (H16年2月～9月)
・事業改善策のアドバイス
・金融機関、信用保証協会との調整

【再生計画】



新規融資119百万円
(企業再建資金)

中小企業金融公庫

新規融資48百万円
(保証協会の保証付き)

青森銀行

肩代わり
一括返済

都市銀行

- ・利益率の高い海外市場との直接取引や、超精密関連及び高周波関連新製品の販売を拡大
- ・2年間で不良在庫を一掃
- ・工程改善と設備更新により生産性を向上

- ・売上高5億円
- ・1年で有利子負債の対CF倍率を10倍以下
- ・資金繰りの安定化

計画の実行

【現在の状況】

- ・資本金20百万円、従業員58名(雇用増)
- ・再生計画に沿って経営
- ・海外売上比率が14%から20%に拡大
- ・製品品種が586種から807種に増加
- ・中小企業の会計に関する指針に則った決算の開始

(単位:百万円)

	H16/3期 実績	H17/3期 実績	H18/3期 見通し	H19/3期 計画
売上高	313	389	440	500
経常利益	24	45	45	50
営業CF	36	42	60	80
借入金残高	336	307	276	245